

日本鐵鋼協會記事

◎事務所建築の件

本會事務所新築に就ては建築委員に於て眞水工學士に設計及監督の事を依托し七月廿日豊島組に工事請負を命じ目下工事材料蒐集中なり。

◎編輯會

大正六年七月十一日(水曜日)午後五時より本會事務所に於て編輯委員會を開き會誌第三年第七號の原稿を選定せり當日出席者は

川上 義弘 井上 克己 室井 嘉治馬

の三氏なり。

◎入退會者

前號報告後入退會を承認せられたる會員左の如し。

入會者(住所及職業)

兵庫縣武庫郡精道村蘆屋開森一六八ノ一	久保田鐵工所員	正會員	鈴木重彦
名古屋市中區東湯町七丁目八番地	電氣製鋼所員	准會員	塚本辰次郎
埼玉縣大宮町鐵道官舎	鐵道院技師工學士	同	津田 錫雄
兵庫縣武庫郡須磨町大手村一九	鐵道院技師	同	赤星 朝晴
埼玉縣浦和町高砂町三九五四	鐵道院技手工學士	同	佐藤 元
埼玉縣大宮鐵道管理局大宮工場内鐵道院技手工學士	同	同	紀伊 壽次

◎轉居(新住所左の如し)

東京市麻布區本村町一六	鐵道院技手工學士	同	山崎寛二郎
長崎市三菱造船所立神技士詰所	三菱造船所技士	同	上村勇次郎
下關市外彦島村彦島製煉所	金屬製煉業	同	牧 政 美
兵庫縣武庫郡須磨町川崎造船所兵庫工場製鐵科員	同	同	尾崎孔太郎
西須磨字下宿ノ道三	鐵道院技師	同	岡山貞吉
北海道函館區天神町八十六番地	渡信局技師	同	脇山 勘助
長崎市浦五島町二一	三菱長崎造船所員	同	佐々木 新太郎
長崎市稻佐町一ノ一二一	同	同	武田 庸二
同	同	同	緒方 眞也
長崎市東中町十三番地	同	同	西山兒龜池
長崎市稻佐町三ノ二二五	同	同	

京都府船井郡高原村豐田	山内 淑人
逓信省管船局船艀課	越智 誠二
東京市牛込區市ヶ谷谷町九三	北川 正太郎
静岡縣藤枝町榮區	小野田 直次
大連市外沙河口滿鐵工場臨時設計科	石 尾 茂
福岡縣遠賀郡折尾日本電氣冶金株式會社	伊藤 清 造
福岡縣八幡市高見町八丁目第一七八號官舎	久 保 萬
北海道室蘭郡輪西町北海道製鐵株式會社	田中 德五郎
名古屋市中區裏内前町一丁目四十八番地	内 山 繁
東京市芝區車町六十五番地	寒 川 恒貞
東京市麻布區永坂町一番地	原田 鎮治
福岡縣八幡市高見町八丁目官舎	中野 藏太郎
東京市芝區白金三光町七七	竹 村 義夫
大阪市南區天王寺北山町五四四九ノ五	小幡 文三郎

死亡 正會員 安井和太郎氏は大正六年五月二日

准會員 増澤信作氏は大正六年七月死去せられたり誠に哀悼の至なり謹て弔す